# 2008年度

| 科目名     | 対象学科・学年<br>人間人社3回生 | 担当者   |
|---------|--------------------|-------|
| 心理学演習ⅡA |                    | 田沢 晶子 |

## 授業テーマ

思春期の心の発達に関係する英文献を読む。

### 授業の概要と目標

この演習では、思春期の子どもの心身の発達ついて書かれた英文献を主なテキストとして用います。テキストやこれに関連した文献を読み、訳しまとめる作業を通して、10 代の時期に起こる心の変化や諸問題について理解を深めることを目的とします。また、臨床心理学や精神医学などの領域の専門用語にも親しみましょう。

### 評価方法

出席はもちろん、発表内容、作成した資料、テキスト以外にも文献を調べたか、授業に積極的に参加しているかなどを含め総合的に評価します。

| テキスト<br>Caring For Your Teenager: The Complete And Authoritative Guide | 著者 The American Academy of Pediatrics and Philip Bashe; Editor-in-chief, Donald E,Greydanus. | 出版社<br>Bantam Book |
|--|--|--------------------|
| 参考書<br>適切なものがあれば適宜紹介します。   | 著者   | 出版社                |

### 授業スケジュール・内容

- 1. オリエンテーション
  - テキストの紹介。各章にはどのような内容が書かれているかを概説し、各自が興味を持った章をいくつか選び出して担当部分を決めます。
- 2. 担当部分に関連する文献、あるいは各自が興味を持った問題に関する文献の探し方を説明します。
- 3. レジュメの作り方、発表と討議の仕方について説明します。
- 4~14. 各担当者の発表と討議を行ないます。
- 15. まとめ

レジュメの作り方や発表、討議の形式を身につけましょう。自分の発表でなくとも、毎回出席をすること。他の人の発表を聞き、グループ討議に参加し、テーマへの理解を深めることが大切です。各自が問題意識を持ってそれぞれのテーマを見つけ出していきましょう。